

# 租税教室のご案内

- 租税教育推進協議会では、講師を学校に派遣して、「税の使いみち」、「税の役割」、「税の必要性」等について、分かりやすくお話させていただいております。
- 実施に当たっては、先生方と講義内容、開催場所、開催時間について打合せを行い、ご要望にお答えするようにしています。
- 講師の派遣（税務署職員、地方税職員、税理士など）に関する費用は一切かかりません。お気軽に最寄りの税務署にご相談ください。

## 《小学校での租税教室(例)》

45分授業

◎ ビデオ、マグネットシート又はパワーポイントを使用した租税教室です。

- ①税の種類(国税・地方税)
- ②この建物には税が使われているの？  
(公共施設と民間施設)
- ③マリンとヤマトの不思議な日曜日  
(租税教育用ビデオの放映)
- ④身近に使われている税  
(教育費、ゴミ処理費用、警察・消防費)
- ⑤児童からの質問コーナー  
(税に関する疑問にお答えします。)



【あらすじ】  
大地の妖精コッピとクッピを助けたマリンとヤマト。「何でも願いをかなえよう！」妖精の言葉に2人が考えたことは…？  
毎日の暮らしの中で税がどのようなところに使われているかを学んでいく。

- 租税教育推進協議会とは…  
教育機関と税務当局(国税・地方税当局)、税理士会等の関係機関とが協力し、租税教育の推進と充実を図ることを目的に設立された団体で、租税教室の開催のほか租税教育用副教材の作成・配付などを行っています。